

# けもの通信

## 電気柵の資材紹介【問題5の答え ○】



### 【本体機】

家庭用コンセントから電気を引くタイプとソーラーで内蔵バッテリーに充電するタイプがあります。



### 【本体機】

ワイヤーを通す「碍子」と一体になったタイプとバラバラで売っている(分離式)タイプがあります。東栄町は岩盤が多いので、ポールが埋められなくても高さを調整できる分離式がおすすめです。



### 【アース】

大体本体機に付いてきます。錆びたり、草刈機でコードを切った場合は買い換えます。



### 【ワイヤー】

電気の通らないプラ素材の紐の中に金属ワイヤーが編み込まれています。



### 【危険表示板】

危険表示板を目立つところに付けることが法律で決まっています。

### なくてもいいけど便利なグッズ



### 【電圧テスター】

電圧が出ているか確認できます。



### 【ゲートハンドル】

出入りがしやすくなります。



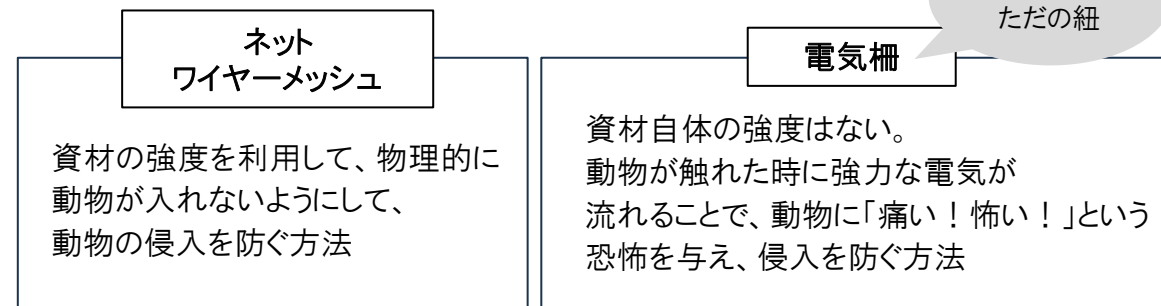
### 【緊張具】

たるんだワイヤーを巻き付けます。

## 電気柵の仕組みを改めて考えてみましょう！

こんにちは！地域おこし協力隊の小川晴那(おがわはるな)です。今回は電気柵編です。防護柵の中でも電気柵に特化していきます！

電気がなければただの紐



そのため電気柵は、動物が「怖い、痛い」思いをする設置方法をしなければいけません。設置方法がとて重要になります。効果的な設置方法を見ていきましょう！

## 電気柵クイズ！あなたは電気柵のこと、どれだけ知ってる？

### 【問題1】

電気柵は家庭用コンセントとワイヤーを直接つないでもいい。

### 【問題2】

電気柵を触る時、足元が電気を通しにくいコンクリートでも効果はある。

### 【問題3】

動物は、鼻で電気柵を触ると効果が高い。

### 【問題4】

電気柵は高さが大事であり、線の間隔は関係ない。

### 【問題5】

電気柵には必ず「危険表示板」をつけなければならない

答えは内側と裏面を読んでね！



## ☆けもの通信のHP掲載☆



ありがたいことに、「けもの通信を手元に残したいんだけど…」とってくれる方が出てきました！『けもの通信』は町のホームページに掲載しております。また、経済課にも置いておりますので、必要な時はぜひお越し下さい。

## 【NEWS!】公式LINEアカウントを作りました！

気軽に鳥獣について相談してもらえるように、LINEのアカウントを作りました。

### どんなことを聞いたらいいの？

- この糞、なんの糞？
- 柵をしてるのに、動物に入られてしまう。どうしたらいいの？
- 電気柵の立て方が分からない。
- 罾のかけ方を教えてほしい。
- ホームセンターでこんな資材を見つけたけど、効くの？

などなど、鳥獣の生態や鳥獣被害対策に関する事であれば、なんでもOKです。



スマートフォンのカメラをかざすと登録できます。

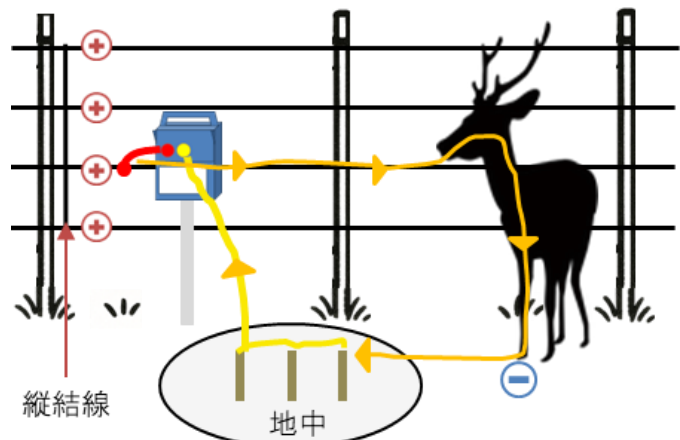




## 改めて考えてみよう！

### 電気柵のしくみって？

【問題2の答え × 問題3の答え ○】



電気柵は、電源本体から約1秒間にほんの一瞬だけ電気(⊕)が流れています。

動物が電気柵のワイヤーに触れると、

- ① 電気が動物の体流れ、
- ② 足から地面(⊖)に抜けることで『パチッ』と痛い衝撃が走ります。

そのため、

- ワイヤーに十分な電流が流れていなかったり、
- 動物の足元が絶縁体(コンクリートなど)で電気が地面に抜けない状態だと「パチッ」くらいの小さな衝撃になってしまいます。

実は、「毛のある部分」は電気が伝わりにくいです。

### クイズ！ 動物の体の中で電気を感じやすい場所はどこでしょうか？

正解は、鼻などの「毛が少ない部分」です。

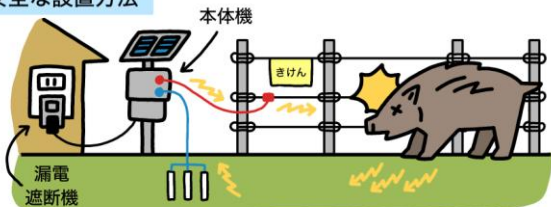
動物は、見慣れないものを見つけると、まず鼻を近づけて確認します。

電気柵も同じで、「なんだろう？」と鼻で触れたときに強い電気刺激を受けることで、「ここは危ない！」と学習し、農地に入りにくくなります。

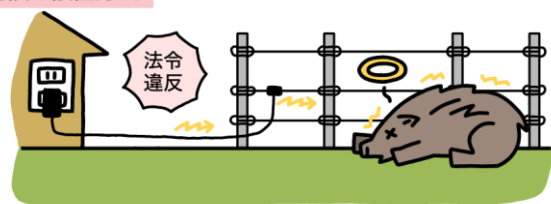


### 危険な電気柵に注意！【問題1の答え ×】

#### 安全な設置方法



#### 危険な設置方法



家庭のコンセントの電気を、そのまま電気柵につなぐのはとても危険です。

電気柵用の機械を使わずにコンセントに直接つなぐと、電気が強すぎて人に大きなケガや命に関わる事故につながるおそれがあります。絶対に電気柵と家庭用のコンセントを直接つながないでください。

電気柵は、専用の機械を正しく使えば、安全に動物対策ができる便利な設備です。ルールを守って正しく設置し、動物被害対策に役立てましょう。



### 動物別の電気柵の立て方【問題4の答え ×】

動物によって、鼻の高さや目線の高さ、ジャンプできる高さは違います。

そのため、農地に来る動物に合わせて、電気柵の高さや線の間隔を調整することが大切です。

#### <イノシシ>

イノシシの鼻の高さは、大人で40~50cmほどです。また、サルやシカのように高くジャンプするのは得意ではありません。そのため、イノシシ用の電気柵は、あまり高さは必要ありません。地面から20cm・40cmの高さに線を張る「2段張り」や、15cm・30cm・50cmの高さに張る「3段張り」がよく使われます。

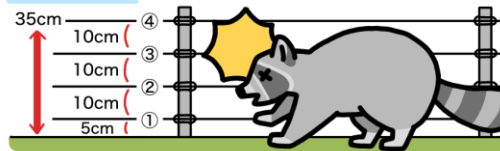
#### 2段張り



#### 5段張り

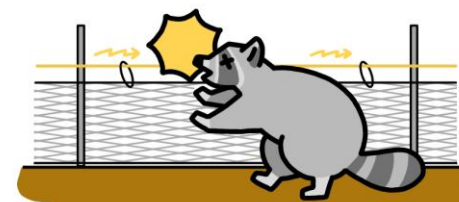


#### 4段張り



#### <シカ>

シカはジャンプするイメージがありますが、実は足を傷つけないように、できるだけ下をくぐって入ろうとします。そのため、シカ用の柵は高さをしっかり確保しながら、下から入れないようにすることが大切です。



#### <ハクビシン・アライグマ>

ハクビシンやアライグマの対策は少しやっかいです。体が低いため、鼻の高さに合わせて電気線を低くすると、草が触れやすくなり、漏電しやすくなってしまいます。

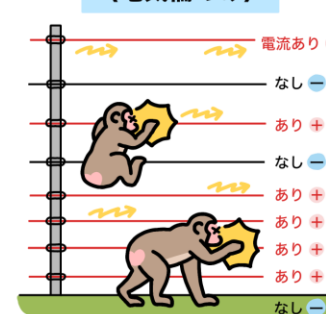
そのため、下をネット、上を電気線にした「複合柵」を使う方法もあります。ネットは、動物にくぐられないよう、アンカーで地面にしっかり固定することが大切です。

#### <複合柵>

ワイヤーメッシュ+電柵



#### <電気柵のみ>



#### <サル>

サルは、他の動物に比べて、登る・ジャンプする・くぐるといった動きがとても得意です。そのため、サル用の電気柵は、8段・高さ150cmほどの高い柵を設置します。また、サルは柵に登ると地面に足がつかなくなり、電気が流れにくくなります。そのため、柵の上の2段を「マイナス線」にして、しっかり電気が流れるようにします。さらに、中型の動物と同じように、ネットと電気線、ワイヤーメッシュと電気線を組み合わせた「複合柵」も効果的です。